

## 2 月 補 正 事 業 計 画 書

令和 4 年度 [ 財 政 局 ]

事 業 名
1 款 項 目
資産活用推進基金費

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				市債	一般会計繰入金
		国	県	繰入金	その他		
現計予算額*	1,444,031	0	0	355,587	1,088,444	0	0
執行見込額	1,497,628	0	0	409,184	1,088,444	0	0
今回補正額	53,597	0	0	53,597	0	0	0

**【事業概要】**

(事業目的)

資産活用推進基金の運用収益を積み立てるとともに、資産活用推進基金保有土地の取得、処分を行う。

(事業内容)

資産活用推進基金保有土地の民間売却等による財産売却収入及び資産活用推進基金運用収入を経理する。

**【補正概要】**

簿価の高い土地の売却が進んだことにより、資産活用推進基金保有土地取得費を増額補正します。

**【事業費の内訳】**

歳入

(単位：千円)

款項目	現計予算額	執行見込額	差引補正要求額	補正後予算額
1 款 資産活用推進基金収入	1,444,031	1,497,628	53,597	1,497,628
1 項 資産活用推進基金運用収入	161,201	161,201	0	161,201
1 目 資産活用推進基金運用収入	161,201	161,201	0	161,201
1 節 土地貸付収入	160,000	160,000	0	160,000
2 節 利子及び配当金	1,200	1,200	0	1,200
3 節 違約金	1	1	0	1
2 項 財産収入	927,242	927,242	0	927,242
1 目 財産売却収入	927,242	927,242	0	927,242
1 節 土地売却収入	927,242	927,242	0	927,242
3 項 基金繰入金	355,587	409,184	53,597	409,184
1 目 資産活用推進基金繰入金	355,587	409,184	53,597	409,184
1 節 資産活用推進基金保有土地取得事業充当繰入	355,587	409,184	53,597	409,184
4 項 繰越金	1	1	0	1
1 目 繰越金	1	1	0	1
1 節 前年度繰越金	1	1	0	1

歳出

(単位：千円)

款項目	現計予算額	執行見込額	差引補正要求額	補正後予算額
1 款 資産活用推進基金費	1,444,031	1,497,628	53,597	1,497,628
1 項 資産活用推進基金積立金	681,995	681,995	0	681,995
1 目 資産活用推進基金積立金	681,995	681,995	0	681,995
24 節 積立金	681,995	681,995	0	681,995
2 項 資産活用推進基金保有土地取得費	762,036	815,633	53,597	815,633
1 目 用地購入費	762,036	815,633	53,597	815,633
16 節 公有財産購入費	762,036	815,633	53,597	815,633

**【事業スケジュール】**

- ・資金代行、所管換、運用、貸付：随時
- ・公募売却：7月、12月

\*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

## 2 月 補 正 事 業 計 画 書

令和4年度 [ 財 政 局 ]

事 業 名
3 款 項 目
公共用地先行取得事業費

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				市債	一般会計繰入金
		国	県	財産収入	繰越金		
現計予算額*	1,883,575	0	0	1,883,574	1	0	0
執行見込額	5,153,148	0	0	1,886,117	3,267,031	0	0
今回補正額	3,269,573	0	0	2,543	3,267,030	0	0

### 【事業概要】

(事業目的)

国の地方債発行により民間資金の導入を図り、公共施設整備に必要な用地先行取得の円滑化を進める。

(事業内容)

- ・起債対象…主に本事業債（現年度債）で用地の再取得が可能である事業
  - 1 将来、公共若しくは公用に供する用地又はその代替地として利用する計画に基づいて取得する用地の取得
  - 2 国土利用計画法、都市計画法、生産緑地法、公払法等の規定に基づく買取請求買取協議、先買権の行使、買取りの申し出等による取得する用地の取得
  - 3 環境保全上、優れた価値を有するもので、条例等の規定に基づき保全すべき用地として指定された用地の取得
- ・事業化の期限…起債申請年度以降10年度以内

### 【補正概要】

令和3年度保有土地の所管換増により生じた前年度繰越金について、減債基金への積立を行う。また、財産貸付収入の増額分を減債基金に積立を行う。

### 【事業費の内訳】

歳入

(単位：千円)

款項目	現計予算額	執行見込額	差引補正要求額	補正後予算額
3款 公共用地先行取得事業収入	1,883,575	5,153,148	3,269,573	5,153,148
1項 財産収入	1,883,574	1,886,117	2,543	1,886,117
1目 財産売払収入	1,880,574	1,880,574	0	1,880,574
1節 土地売払収入	1,880,574	1,880,574	0	1,880,574
2目 財産貸付収入	3,000	5,543	2,543	5,543
1節 土地貸付収入	3,000	5,537	2,537	5,537
2節 違約金	0	6	6	6
2項 繰越金	1	3,267,031	3,267,030	3,267,031
1目 繰越金	1	3,267,031	3,267,030	3,267,031
1節 前年度繰越金	1	3,267,031	3,267,030	3,267,031

歳出

(単位：千円)

款項目	現計予算額	執行見込額	差引補正要求額	補正後予算額
3款 公共用地先行取得事業費	1,883,575	5,153,148	3,269,573	5,153,148
1項 公債費	26	26	0	26
1目 利子	10	10	0	10
27節 繰出金	10	10	0	10
2目 公債諸費	16	16	0	16
27節 繰出金	16	16	0	16
2項 減債基金積立金	1,883,549	5,153,122	3,269,573	5,153,122
1目 減債基金積立金	1,883,549	5,153,122	3,269,573	5,153,122
24節 積立金	1,883,549	5,153,122	3,269,573	5,153,122

### 【事業スケジュール】

- 1 歳入 財産収入(土地売払・貸付)→随時 繰越金→3月
- 2 歳出 公債費利子→9月、3月 減債基金積立→3月

\*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。